

Medtronic

注)このリリースは、Medtronic plcが現地時間2018年10月21日に発表したプレスリリースを日本の報道機関向けに翻訳したものです。英文プレスリリースは、[こちら](#)をご参照ください。なお、本資料の正式言語は英語であり、その内容・解釈については英文プレスリリースが優先します。

2018年10月21日

報道関係各位

メドトロニック共同創業者 アール バッケンが逝去(享年 94 歳)

2018年10月21日 — Medtronic plcは本日、共同創業者のアール バッケンが2018年10月21日、ハワイ州ハワイ島キロロ・ベイの自宅で安らかに永眠したと発表しました。94歳でした。

「私たちはアール バッケンの死去を悲しんでいます。同時に、才能と先見の明によって世界中の多くの人々の生活を改善した愛すべき人物の人生を誇りとし、大切に思っています。」とメドトロニック会長兼最高経営責任者(CEO)のオマー イシュラックはコメントしています。「医療技術分野における彼の貢献の大きさは、いくら称えても称えきれません。彼が60年以上前に創り上げた「人々の痛みを和らげ、健康を回復し、生命を延ばす」というメドトロニックのミッションを实践すべく私たちが努力し続ける限り、彼のスピリットはいつまでも私たちとともに生き続けるでしょう。バックンのご家族に対し、謹んで哀悼の意を表します。」

1949年、アール バッケンは義理の兄であるパーマー ハーマンズリーとともにメドトロニックを立ち上げました。1989年に会長職を引退するまで40年にわたってメドトロニックを率い、小さな会社であったメドトロニックを世界トップクラスのメディカルテクノロジーカンパニーに成長させました。

バックンはミネソタ州コロンビア・ハイツに生まれ、1941年に高校を卒業すると陸軍の通信部隊に入隊し、第二次世界大戦中はレーダー指導官として従軍しました。除隊後、ミネソタ大学にて電気工学の学位を取得しました。

バックンは大学院在学中のアルバイトとして、ミネアポリスのノースウエスタン病院で精巧な検査機器の修理をしました。修理サービスの需要が高まっていたことから、1949年4月29日、バックンとハ

ーマンズリーは共同で会社を設立しました。この会社はメトロニックと名付けられ、ミネアポリス北東部のガレージを改造した社屋が本社となりました。

バッケンとハーマンズリーは、開胸手術に使用される機器の導入や修理を行いながら、ミネアポリスの各大学病院とよい関係を築きました。その頃、若い勤務医だったC・ウォルトン・リリハイ医師（故人）は、重篤な心疾患を持って生まれた「ブルーベビー」の治療の先駆者でした。ミネアポリスの停電で乳児が亡くなる悲劇を経験したリリハイ医師は、バッケンに解決策を依頼しました。バッケンはこれに応え、トランジスタを使用した世界初の電池式体外型のペースメーカを開発しました。これは、技術雑誌「ポピュラー・エレクトロニクス」に電子トランジスタ式メトロノーム用として記載されていた回路を応用したものでした。この画期的な出来事は、多くの人々によって、メトロニックの誕生と考えられています。しかし、ペースメーカも、ますます拡大し多様化するメトロニック製品の一つに過ぎませんでした。

1960年、メトロニックが専念する分野とその価値を明確に定義するべく、バッケンはメトロニックの「ミッション」を書き記しました。この「ミッション」はそれ以後、変わることなくメトロニックを導いてきました。

1994年、バッケンはハワイ島に移り住みました。ハワイの住民として、優れたボランティア、慈善活動家となりました。ファイブ・マウンテン・メディカル・コミュニティの理事長に就任し、この団体が「ノース・ハワイ・コミュニティ病院」を発展させました。この団体の理事として従事した間に、キャリア、教育、効果的な健康上のアウトカムを支援するコミュニティ・リソース・センター「Tutu's House」や、コミュニティに根ざした研究、自然文化保護、教育の機関である「コハラ・センター」の設立をサポートしました。

1975年にはミネアポリスに非営利の図書館、博物館、教育センターである「バッケン・ミュージアム」を設立しました。このミュージアムは電気と磁気、およびその科学や医療への応用の歴史をテーマとしています。

バッケンの社会奉仕事業への情熱は晩年にも衰えることはありませんでした。2013年には、医療技術による治療を受け、その「与えられた命」を奉仕やボランティア活動に生かして社会に素晴らしい影響を与えている人々を称える、「バッケン・インビテーション」を立ち上げました。「バッケン・インビテーション」の受賞者はハワイで行われる授賞式典に招待され、彼らの参加している活動には寄付

金が贈られます。

バッケンはこの他にも多くの慈善活動プロジェクトに関わっています。航海技術の教育を通じて文化的価値を伝える「ナ・カライ・ワア・モク・オ・ハワイ」プロジェクト、ハワイの歴史や価値を伝え、コミュニティの持続可能な向上を促進する「フレンズ・オブ・ザ・フューチャー」プロジェクト、「イミロア・ハワイ天文学センター」などです。

2007年12月、83歳のバッケンは医療分野での貢献を認められ、ミネソタ大学初の名誉医学士号を受けました。この他にも、ハワイ大学、テュレーン大学、オールバニ薬科大学から名誉博士号を受けています。1995年、バッケンは「Minnesota Inventors Hall of Fame (ミネソタ州発明家栄誉の殿堂)」入りを果たし、1981年にはミネソタ大学の「Outstanding Achievement Award」を受賞しました。1984年、彼の発明した心臓ペースメーカーはNational Society of Professional Engineersより、半世紀で最も傑出した10の工学の業績の一つに選ばれました。2014年にはAdvanced Medical Technology Associationから、生涯功績賞を受賞しています。

【メドトロニックについて】

Medtronic plc (www.medtronic.com) は、アイルランドのダブリンに本社があり、世界中の人々の痛みをやわらげ、健康を回復し、生命を延ばすことを目指した医療技術、サービス、ソリューションを提供するグローバルリーダーです。全世界で8万6,000人を超える従業員を擁し、約150カ国の医師の方々や病院、そして患者さんに貢献しています。世界中のパートナーの皆様と力を合わせて、さらなる医療の発展に取り組んでいます。